

9. 四国（地域別調査機関：四国経済連合会）

（ - : 回答が存在しない、 : 主だった回答等が存在しない）

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
家計 動向 関連	良く なっている やや良く なっている	-	-	-
		衣料品専門店 （経営者）	単価の動き	・4月に入り、気温も上昇し、来客数が増加するとともに、春物、初夏物の販売が好調で単価も上昇している。
		タクシー運転手 タクシー運転手	お客様の様子 お客様の様子	・最近ではデラックスな旅行などが多くなっている。 ・新年度で新入社員が買い物や歓送迎会等の飲み会に結構出ている。また、四国八十八カ所参りにも動きが見られており、3か月前より少し良くなっている。
		通信会社（営業 担当）	販売量の動き	・販売量は、3か月前と比べると、上向きの状況である。
	通信会社（企画 担当）	競争相手の様子	・他社は販売数をかなり伸ばしている。その結果、当社のシェアがかなり食われている。	
	変わらない	一般小売店〔生 花〕（経営者）	単価の動き	・高額なものは売れず、他店より安価なものが売れている。母の日は、例年だと1、2週間前から注文があるが、今年は注文がほとんどない状態が続いている。
		一般小売店〔書 籍〕（営業担 当）	お客様の様子	・どうしても欲しいもの、必要なものだけを購入する傾向に変わりはない。さらに、価格にも敏感になっており、高額な本は図書館を利用するなど、財布のひもは非常に固くなっている。
		百貨店（営業担 当）	それ以外	・統一地方選挙の影響により、来客数は4か月ぶりに前年を下回った。それに伴い売上、単価も低下した。
		百貨店（売場主 任）	販売量の動き	・ライバル店の閉店にもかかわらず、来客数、売上とも増加しなかった。購入意欲の低迷が続いている。
		スーパー（店 長）	販売量の動き	・売上は対前年比1ポイント増加したが、単価は2ポイント低下した。さらに単価低下の傾向が現れている。
		スーパー（店 長）	お客様の様子	・客の購買動向は、同じ商品でも、通常価格だと購入せず、販売量も増加しないが、特売になると急に動き出すという状況にある。
		スーパー（企画 担当）	お客様の様子	・客の買上点数が減少している。特売商品を買って回っている状況が見受けられる。
		スーパー（営業 担当）	販売量の動き	・売上は対前年比を上回っているが、営業時間延長という要因を勘案すれば昨年と変わりが無い。
		コンビニ（店 長）	お客様の様子	・売上は前年割れの状態が続いているが、今月は高額ハイウェイカードの販売が中止になったことを考えると、思ったよりは少し良い状態である。しかし、客の購入動向は、酒類等が減少しており、余裕のなさが見受けられる。
		家電量販店（営 業担当）	単価の動き	・来客数は堅調であるが、単価は前年より低下している。宣伝効果は出ているが、売上はチラシの掲載商品の中でも安価なものに集中している。
乗用車販売店 （従業員）		販売量の動き	・新車受注は前年割れが続いている。	
一般レストラン （経営者）	販売量の動き	・問い合わせ件数、予約件数は増加したが、売上増にはつながらず閉塞感は続いている。		
タクシー運転手	お客様の様子	・客の話、売上単価から判断して、3か月前と変化がない。		
その他住宅〔不 動産〕（経営 者）	お客様の様子	・2月以降、売り希望、買い希望の新規注文が少なく、売買契約締結の実績も低調に推移している。		
やや悪く なっている	商店街（代表 者）	来客数の動き	・最近実施した3年ごとの通行量調査において、前回調査と比べると、かなり厳しい数字が出た。自転車の利用者が非常に増加しており、商店街が広域型から近隣型に変化しつつある。	
	百貨店（総務担 当）	来客数の動き	・4月に入り、来客数はかなり落ち込み、3月の94%の水準で推移している。	
	百貨店（営業担 当）	単価の動き	・来客数は、昨年と比べてやや増加傾向であるが、売上はかなり厳しい状況である。客の買い回り状況を見ても、必要なもの以外は購入しないことから単価が低下している。	
	スーパー（財務 担当）	来客数の動き	・3か月前と比較して、来店客数は0.5ポイント、単価は0.7ポイント悪化している。	

		コンビニ（代表者）	販売量の動き	・3か月前と比較して、販売量は4～5%減少、来客数は2%減少している。
		衣料品専門店（経営者）	お客様の様子	・購入姿勢が非常に慎重で、特に高級品の場合は、購入するまでに相当の時間をかけている。あるいは購入せず帰る場合も多い。また単品購入という傾向が非常に強くなっている。
		観光型旅館（経営者）	来客数の動き	・統一地方選挙、SARS、イラク戦争等の影響もあり、人の動きが悪い。
		旅行代理店（従業員）	販売量の動き	・SARS、イラク戦争の影響により、ゴールデンウィークの海外旅行はほとんど成約できていない。中国方面への団体旅行も、すべてキャンセルになった。国内航空券の売上は大きな変化はない。
		美容室（経営者）	来客数の動き	・来店周期の長期化とともに、単価がかなり減少している。
	悪くなっている	一般小売店〔酒類〕（経営者）	販売量の動き	・近隣の競合店が4月に閉店し、その客がこちらに流れてくるかと思っただが、期待はずれであった。
		一般小売店〔乾物〕（店員）	来客数の動き	・来客数の減少が激しく、従業員ばかりが目立つ。
		スーパー（店長）	競争相手の様子	・来客数は、前年を維持しているが、競合店の出現により、単価、買上点数が前年を下回っている。
		その他専門店〔CD〕（店員）	販売量の動き	・売れ筋商品が少なくなり、その結果、来客数も減少している。
		スナック（経営者）	来客数の動き	・客の動きから見れば、グループ客の数が減少している。
		美容室（経営者）	来客数の動き	・来客数の減少とともに、単価もかなり低下してきている。
企業動向 関連	良くなっている	-	-	-
	やや良くなっている	-	-	-
	変わらない	パルプ・紙・紙加工品製造業（経営者）	受注量や販売量の動き	・計画通りの受注ができない状況が続いている。
		一般機械器具製造業（経理担当）	受注量や販売量の動き	・受注量は大変堅調に推移しているが、1台当たりの単価は相当低下している。
		建設業（総務担当）	受注量や販売量の動き	・受注件数はある程度確保できているが、大型工事がほとんどなく、受注金額は大幅に減少している。
		通信業（支店長）	受注量や販売量の動き	・法人客からのシステム受注など販売量は、3か月前とあまり変化がない。
	やや悪くなっている	電気機械器具製造業（経営者）	受注量や販売量の動き	・価格は下げ止まってきているが、SARSの影響から受注量が大幅に減少している。
		輸送業（支店長）	競争相手の様子	・大口取引先から大幅な値下げ要請があり、専属業者の他社では撤退を余儀なくされている。
		公認会計士	取引先の様子	・決算状況を見ると、小売業、サービス業、建設業全てにおいて、客の売上、利益とも減少している。
	悪くなっている	輸送業（配車担当）	受注量や販売量の動き	・運賃見直しの実施、新規荷主獲得に力を入れているが、荷動きが非常に悪くなっている。
雇用 関連	良くなっている	-	-	-
	やや良くなっている	-	-	-
	変わらない	求人情報誌製作会社（従業員）	それ以外	・求職者が就職活動をゴールデンウィーク後の5月中旬を目標に活動しているように見受けられる。
		職業安定所（職員）	求職者数の動き	・1年近く職に就いていない人の求職者数が増加している。
	やや悪くなっている	職業安定所（職員）	求人数の動き	・新規求人数、有効求人数ともに、対前年同月比で減少している。新規求人は、建設業と製造業、運輸・通信業で、2桁の減少となっている。
		学校〔大学〕（就職担当）	採用者数の動き	・新卒者の採用は低調に推移している。一方で、アルバイトや即戦力になる人材を求める傾向があり、新卒者にとっては厳しい状況である。
	悪くなっている	-	-	-